

# 記入例

令和〇年〇月〇日

西海市長 杉澤 泰彦 様

申請者 住所 西海市〇〇町△△郷 11 番  
氏名 西海 花子 ⑩

申請者が事業者の場合は地権者の  
同意書を添付すること

西海農業振興地域整備計画変更許可申請願

令和4年11月25日付け西海市公告第102号をもって決定された西海農業振興地域整備計画について、別紙のとおり変更したいので農業振興地域の整備に関する法律（昭和44年法律第58号）第13条の規定に基づく許可申請をお願いいたします。

# 記入例

## 1. 変更理由（具体的内容）

現在申請者はアパートに居住しているが、子どもの成長に伴い手狭になっていることに加え、申請者の両親は高齢化しているため、同居を考えています。また申請者の実家は老朽化に加え、異常降雨の際に浸水しやすい箇所にあるため、別の場所に建替えたいと考えています。上記のことから、2世帯住宅の建設が必要となり、子どもの通学にも影響の少ない〇〇地区内で探していますが、なかなか条件に合う土地が見つからず、やむなく現在遊休化している当該地で住宅を建設するため、農用地の除外を申し出ます。

緊急性と必要性がわかるようにできる限り具体的に除外申請に至った経緯を詳しく書いてください

## 2. 当該土地を選定した理由

2世帯住宅を建設するにあたり、一定の面積が必要となることから面積〇〇㎡前後の住宅が建設可能な土地で、車の乗り入れができ、給配水管との接続が容易な土地を、雑種地、山林など探しましたが、条件に合う土地が見つからず、やむなく現在遊休化しており他の農業者への影響が少ないと思われる当該土地を選定しました。

なぜ申請地なのか、選定した理由などをわかりやすく記入してください。

## 3. 周辺農用地等に対する同意及び被害防止措置

下水道を利用するため、周辺農地に排水の影響を及ぼさない。また隣接するのは自己所有地及び公衆用道路であるため、周辺の農地に日照、通風等の影響は及ぼさない。その他の被害防止措置については、別添被害防除計画参照。

## 4. 過去における国、県、市町村の補助事業の対象地の有・無 有（事業名 \_\_\_\_\_）、無

# 記入例

## 農用地利用計画変更個別一覧表

西海農業振興地域（西海市 ●● 町）

変更番号	編入除外申出地の所在地（字名）	地番	地目		面積(除外面積) ㎡	所有者	事業予定者 (転用予定者)	変更理由	編入除外の別	備考 ※農業関係諸施策が有の場合は具体的事業名・実施年度を記入
			公簿	現況						
1	●●町●●郷字●●	123	畑	荒廃農地	400	西田太郎	西海花子	個人住宅建設	除外	
2	●●町●●郷字●●	456の一部	畑	荒廃農地	1,000 (400)	山田勝男	西海次郎	太陽光発電設備	除外	
※筆の面積のうち、一部の面積を除外する場合は、「地番の一部」と記載する。			※筆の面積のうち、一部の面積を除外する場合は、( )書きで除外する面積を記載する。							

- (注) 1 「変更番号」「変更理由」は様式各号と一致させること。  
 2 筆が複数ある場合は地目ごとに合計したものを記載すること。(筆数が多い個別申出については別紙に記載可。)  
 3 農業関係諸施策とは、各種「土地改良事業」、「中山間地域等直接支払制度」等をいう。  
 4 「編入除外の別」には「編入」又は「除外」と記載すること。

# 記入例

## 被害防除計画書

当該事項に○をし、必要事項を記載し、下の空欄にその内容を詳しく記載するとともに利用計画図面等で場所を記入すること。

なお、被害の恐れがない場合は、その理由を記載すること。

- ① 周囲の農地、人家、道路水路等への土砂流出、たい積、崩壊等による被害の恐れを生じさせないための対策。ガス、湧水、粉じん、捨石、鉱煙等により付近の農業、水産業等の産業又は公衆衛生等に影響をおよぼす恐れを生じさせないための措置

(1) 申請地の造成計画の内容

- ア 盛土を行う (最高 0.8 m、最低 0.3 m)
- イ 切土を行う (最高 m、最低 m)
- ウ 現状のまま利用する

(2) 上記(1)に伴う被害防除措置

- ア 土留め工事をする。      イ 擁壁を設ける。      ウ 法面保護をする。
- エ 緩衝地を設ける。      オ 防護柵を設ける。      カ その他

被害防除措置の内容又は被害の発生の恐れがない理由

② 近傍農地の日照、通風、耕作等に著しい影響を及ぼす恐れを生じさせないための措置

- ア 緑地、緩衝地を設ける。(幅約 m程度)
- イ 建物の高さを加減する。(高さ 3.5 m程度)
- ウ 隣接農地への通路を確保する。
- エ その他

被害防除措置の内容又は被害の恐れのない理由

住宅建設地と農地の間には7mの間隔を空け、また建物は農地に接する面が低くなるよう傾斜をつけ、高さは2.5m以内に納め日照に影響がないようにする

③ 排水計画

- (1) 雨水排水    ア 溜桝    イ 貯水池    ウ 水路放流    エ 自然流下
- (2) 汚水処理    ア 合併浄化槽    イ 浄化槽    ウ くみ取り    エ その他 (    )
- (3) 生活雑排水    ア 合併浄化槽    イ 溜桝    ウ その他 (    )
- (4) (2)及び(3)の放流先    ア 河川    イ 道路側溝    ウ 下水道    エ 水路    オ その他 (    )

令和○年○月○日付け西海農業振興地域整備計画変更許可申請願に係る被害防除計画については、上記のとおり相違ありません。万一、隣接農地に被害等が生じた場合については、申請人の責において解決します。

令和○年○月○日

住所 西海市○○町△△郷 11 番  
 転用事業者 氏名 西海 花子 印

申請者の名前で作成する

土地の選定に関する調書

1. 当該申請事業に係る候補地エリアの選定、必要な土地の条件等

子どもの通学や両親の通院に影響が少ない〇〇地区内であること、一定規模の平地であること、自動車の乗り入れが可能な土地であること、給配水管との接続が容易なことを条件に申請地を選定した。

2. 代替地の検討

当該申請地の代替地として検討した土地

検討した土地 (地番)	地目	面積	断念した理由
〇〇町 12 番	宅地	100	必要な面積を満たさず、隣接地が公衆用道路と宅地のため、広げることが不可能である
〇〇町 22-1 番	宅地	300	駐車場から宅地まで 100mの距離があり、周辺は住宅や道路のため、近くに駐車場を設けることが不可能である
〇〇町 100 番	山林	500	道路と土地の間は高低差が激しく、大規模な造成が必要である。
<b>検討して、断念した場所について記入をお願いします。</b>			

3. 当該申請地の状況

申請地は、現在遊休地の状況である。また、隣接地である西側の農地は自己所有地であり、東側は山林化している。

※可能な場合は代替地の位置を示す図面を添付すること。(縮尺・方位を記載すること。縮尺は任意。)

※農用地区域以外の土地から検討すること。



